

NTT コミュニケーションズ IC カードリーダーライター ドライバソフトインストールマニュアル

2017.11

【ドライバソフト対応 OS 一覧】

製品名	ACR39-NTTCom	ACR1251CL-NTTCom	ACR1251DI-NTTCom
ドライババージョン	Ver.4.2.5.0	Ver.4.2.5.0	Ver.4.2.5.0
Windows10	○	○	○
Windows 8.1	○	○	○
Windows 7	○	○	○

目次：

1. はじめに
 2. ドライバソフトのインストール
 3. IC カードリーダーライターの状態確認
-
4. (参考) 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの設定
 5. (参考) ドライバソフトのアンインストール

1. はじめに

■ はじめに (インストールを開始する前に必ずお読みください)

- (1) 本書では、NTT コミュニケーションズの IC カードリーダーライターをご使用になる場合のドライバソフトのインストール手順を記述しています。
- (2) ACR39/ACR1251CL/ACR1251DI-NTTCom は PC/SC に対応しています。ご利用のアプリケーションによってはアプリケーションに IC カードリーダーライターの設定をする必要があります。詳しくはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。
- (3) インストールを開始する前に起動中のプログラムはすべて終了してください。
- (4) インストールには、管理者権限が必要です。
- (5) IC カードリーダーライターはドライバソフトをインストールしてから、PC に接続してください。詳細は、本書、及び、取扱説明書に従ってください。ドライバソフトをインストールする前に IC カードリーダーライターをパソコンに接続しないでください。
- (6) USB 接続の IC カードリーダーライターを接続する際には、本体背面にある USB ポートへの接続を推奨します。
(ディスプレイ横、本体前面、キーボード等にある USB ポートは構造上特殊なことが多いため、IC カードリーダーライターの接続には適さず、インストールが正常に進まないことがあります)。不適切な USB ポートへ接続した場合の動作保証はいたしかねます。
また、USB ハブは電源アダプタ付き (セルフパワー) HUB をご利用ください。

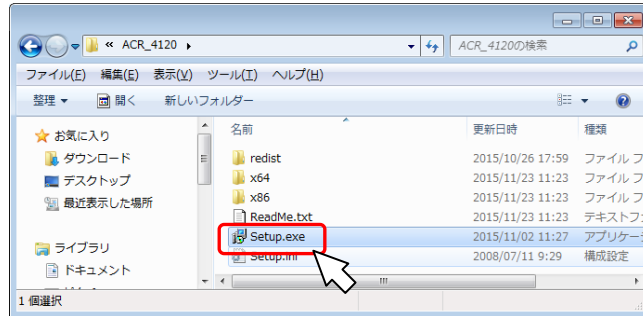
NTT コミュニケーションズは、ご利用者、または第三者が IC カードリーダーライターの使用に関して被った損害に対し、一切の責任を負いません。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、ソフト、マニュアル等のパッケージ及び添付物に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

2. ドライバソフトのインストール

- ① ダウンロードしたファイルを解凍して作成されたフォルダを開くと下図が表示されます。「Setup.exe」を実行してください。



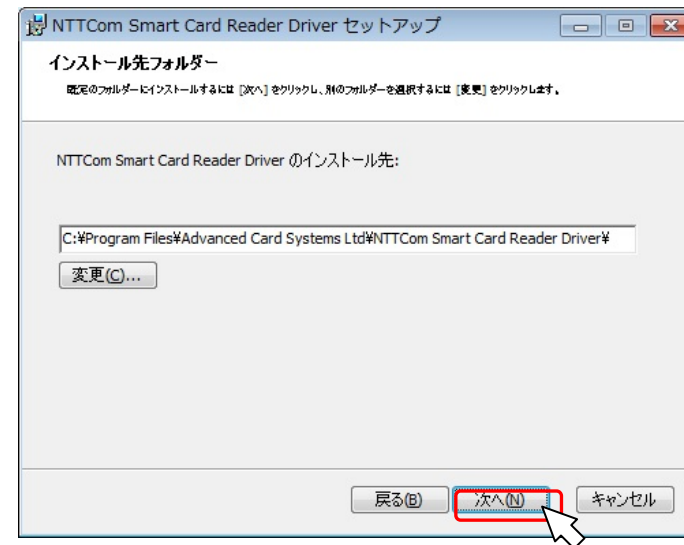
- ② 下図が表示されたら、「OK」ボタンを押してください。



- ③ 下図が表示されたら、「次へ(N)」ボタンを押してください。



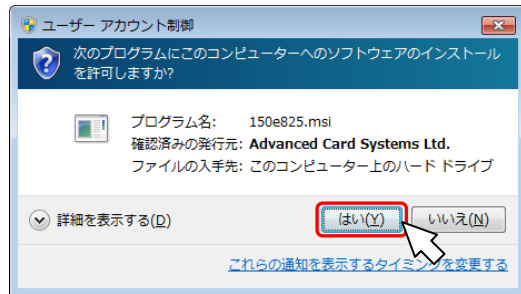
- ④ 下図が表示されたら、「次へ(N)」ボタンを押してください。インストール先を変更する場合は、「変更(C)」ボタンを押してフォルダを選択してください。



- ⑤ 下図が表示されたら、「インストール(I)」ボタンを押してください。



- ⑥ 下図が表示されたら、[はい(Y)] ボタンを押してください。



- ⑦ インストールが完了すると下図が表示されます。[完了(F)] ボタンを押してください。
※ご利用の環境により、インストールが完了するまでに時間がかかる場合があります。

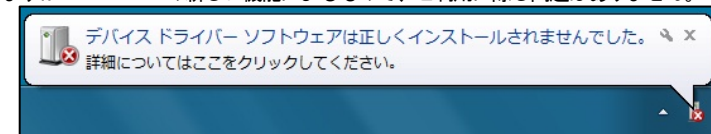


- ⑧ インストールが完了したら、IC カードリーダライタをパソコンの USB ポート (SCR243 は PC カードスロット) に接続してください。IC カードリーダライタを接続すると、OS がドライバソフトのインストールを行います。
※IC カードリーダライタをパソコンに接続した場合、IC カードリーダライタに IC カードをしても、「デスクトップ」または、「コンピュータ」(OS により、マイコンピュータ) にアイコンは表示されません。

【Windows 7 / 8.1 をご利用の方】

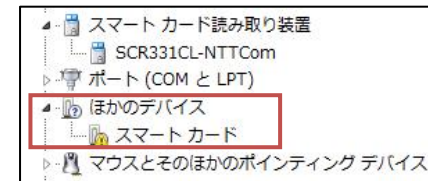
Windows OS が IC カードを認識すると以下の表示がされます。この事象は Windows の新しい機能によるもので、ご利用に際し問題はありません。

- ・Windows7 の場合、IC カードリーダライタに IC カードを挿入する (または置く) と下図が表示されますが Windows OS の新しい機能によるもので、ご利用に際し問題はありません。(図①)

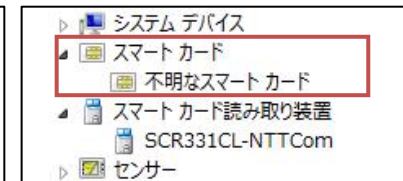


図①Windows7 の IC カード挿入時のエラー画面

- ・Windows 7 以降、IC カードリーダライタに IC カードを挿入する (または置く) と「デバイスマネージャ」にスマートカードが表示されますが Windows OS の新しい機能によるもので、ご利用に際し問題はありません。(図②、③)



図②Windows7 のデバイスマネージャ



図③Windows8/8.1/10 のデバイスマネージャ

3. ICカードリーダライタの状態確認

ICカードリーダライタにICカードを置く、または挿入しても、ランプが点滅しない場合に本章に従って確認を行ってください。

(1) ICカードリーダライタの接続を確認する
ICカードリーダライタがパソコンのUSBポートに正しく接続されていることを確認してください。

(2) ICカードリーダライタのランプ表示で状態を確認する
【ACR39-NTTCom】

ランプの状態	意味
点滅 (緑)	ICカードリーダライタに電源が入っている状態/ICカードが待機中の状態
点灯 (緑)	ICカードを認識し、通信可能な状態/ICカードと通信終了後点滅に戻る
高速点滅 (緑)	ICカードと通信中の状態
消灯	故障/ドライバがインストールされていない等異常な状態

【ACR1251CL-NTTCom】

ランプの状態	意味
点滅 (緑)	ICカードリーダライタに電源が入っている状態
点灯 (緑)	ICカードを認識し、通信可能な状態
高速点滅 (緑)	ICカードと通信中の状態
点灯 (赤/緑)	ICカードリーダライタがパソコンに接続した時に一瞬表示
消灯	故障/ドライバがインストールされていない等異常な状態

【ACR1251DI-NTTCom】

ランプの状態	意味
点滅 (赤/緑)	ICカードリーダライタに電源が入っている状態
点灯 (赤)	非接触 IC カードを認識し、通信可能な状態
高速点滅 (赤)	非接触 IC カードと通信中の状態
点灯 (赤)	非接触 IC カードを認識し、通信可能な状態
高速点滅 (赤)	非接触 IC カードと通信中の状態
点灯 (赤/緑)	ICカードリーダライタがパソコンに接続した時に一瞬表示
消灯	故障/ドライバがインストールされていない等異常な状態

(3) デバイスマネージャでの ICカードリーダライタ確認方法
ICカードリーダライタが正常に動作しているかデバイスマネージャで確認することができます。
以下の手順で、確認してください。
ICカードリーダライタはデバイスマネージャの「スマートカード読み取り装置」の下に以下の名称で表示されます。

ACR39-NTTCom の場合 : ACR39U ICC Reader

ACR1251CL-NTTCom の場合 : ACR1251 CL Reader PICC

ACR1251DI-NTTCom の場合 : ACR1251U Smart Card Reader

①以下の手順で「デバイスマネージャ」を起動します

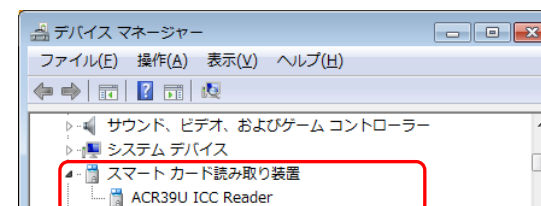
■ Windows 8.1 / 10 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより [デバイスマネージャ]をクリックしてください。

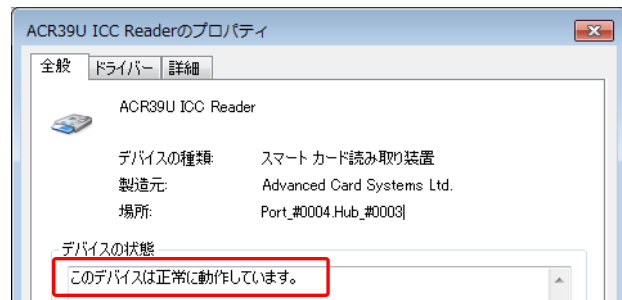


■ Windows 7 をご利用の方 ■

[スタート]メニューより[コントロールパネル]を開き、表示方法を[カテゴリ]から[大きいアイコン]または、[小さいアイコン]に変更してください。表示された画面から、[デバイスマネージャ]をクリックしてください。



- ② IC カードリーダー（本書の場合は、ACR39U ICC Reader）をダブルクリックしてプロパティを開きデバイスの状態を確認してください。



「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されたら正常です。この状態でも IC カードの読み取りができない場合は、「(4) SmartCard サービスの確認」の確認を行ってください。それ以外の表示の場合は、再度、ドライバソフトをインストールしてください。

(4) SmartCard サービスの確認

ドライバは正しくインストールできているが、IC カードリーダーが正しく動作しない場合は、OS の“サービス”が停止または壊れている可能性があります。以下の手順により“サービス”の状態を確認してください。

- ① 以下の手順で「SmartCard サービス」を起動します。

■ Windows 10 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[コンピュータの管理]を開き、表示された画面の左ペイン「サービスとアプリケーション」、「サービス」を順にクリックしてください。

■ Windows 8.1 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[コントロールパネル]を開き、表示方法を[カテゴリ]から[大きいアイコン]または、[小さいアイコン]に変更してください。表示された画面から、[管理ツール]をクリックしてください。[管理ツール]の画面で、「サービス」をダブルクリックしてください。

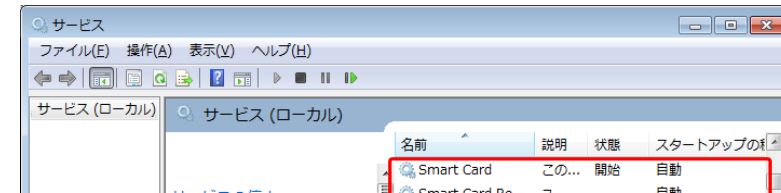
■ Windows 7 をご利用の方 ■

[スタート]メニューより[コントロールパネル]を開き、表示方法を[カテゴリ]から[大きいアイコン]または、[小さいアイコン]に変更してください。表示された画面から、[管理ツール]をクリックしてください。[管理ツール]の画面で、「サービス」をダブルクリックしてください。

【Windows 8.1 / 10 の場合】



【Windows 7 の場合】



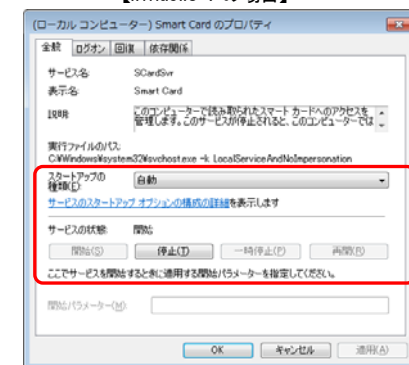
- ② [SmartCard] をダブルクリックすると、下図が表示されます。

[スタートアップの種類]が“自動”、[サービスの状態]が“実行中”になっていることを確認してください。

【Windows 8.1 / 10 の場合】



【Windows 7 の場合】



4. (参考) 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの設定

公的個人認証サービス利用者クライアントソフトは住民基本台帳カードを利用した公的個人認証サービスの電子証明書をご利用する場合に必要なソフトです。
公的個人認証サービス利用者クライアントソフトは「公的個人認証サービスポータルサイト」から入手してください。

設定を行うには、IC カードリーダライタのドライバソフトのインストール完了し、IC カードリーダライタをパソコンに接続が必要です。お済みでない方は項番 1～3 の手順を参照し、インストールを完了してください。

詳しくは、「公的個人認証サービス利用者クライアントソフト」に添付のマニュアルをご覧ください。

※本章の設定を行う前に、必ず IC カードリーダライタのドライバソフトのインストールし、パソコンに IC カードリーダライタを接続してください。IC カードリーダライタが接続されていない場合、設定を行うことができません。

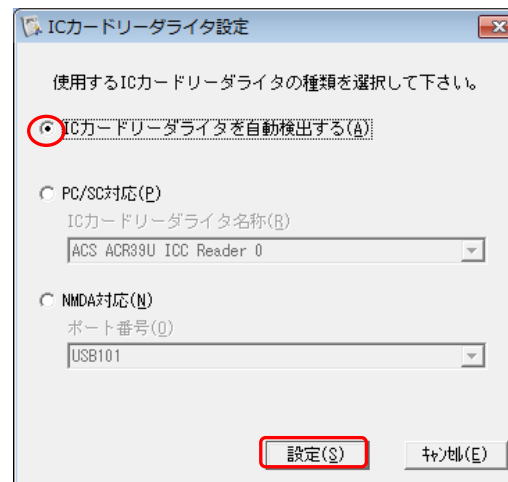
※公的個人認証サービス利用者クライアントソフト Ver.2.4 では予め、IC カードリーダライタを自動検出する設定になっています。

※IC カードリーダライタが複数台接続されている場合を自動検出ではなく、本操作でご利用の IC カードリーダライタを設定してください。

- ① [スタート]メニュー → [プログラム] → [公的個人認証サービス] → [ユーティリティ] → [IC カードリーダライタ設定] をクリックしてください。
※Windows 8 / 8.1 の場合は、スタート画面に [IC カードリーダライタ設定] をクリックしてください。
※Windows 10 の場合は、[スタートメニュー] → [すべてのアプリ] → [公的個人認証サービス] → [IC カードリーダライタ設定] をクリックしてください。

- ② 下図が表示されたら、「ICカードリーダライタを自動検出する(A)」となっていることを確認し、[設定] ボタンを押してください。

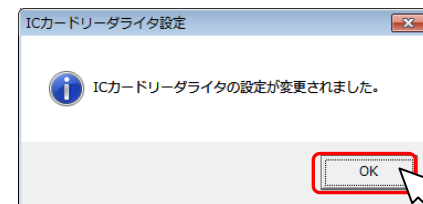
※IC カードリーダライタが複数台パソコンに接続されている場合は、自動検出でご利用できない場合があります。自動検出でご利用できない場合は、「PC/SC 対応」を選択し、IC カードリーダライタ名称にご利用する IC カードリーダライタを設定してください。



「PC/SC 対応」の場合、IC カードリーダライタ名称は以下を設定してください。

ACR39-NTTCom の場合 : ACS ACR39U ICC Reader
ACR1251CL-NTTCom の場合 : ACS ACR1251 CL Reader PICC
ACR1251DI-NTTCom の場合 : ACS ACR1251U Smart Card Reader

- ③ 下図が表示されたら、[OK] ボタンを押してください。
以上で、公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの [IC カードリーダライタ設定] は完了です。



5. (参考) ドライバソフトのアンインストール

IC カードリーダーのドライバソフトが不要となった場合にアンインストールで削除が可能です。
IC カードリーダーライタのドライバソフトのアンインストールは以下の手順で行ってください。

- ① ドライバソフトは[アプリケーションの追加と削除]を使用してアンインストールします。[アプリケーションの追加と削除]の起動方法はOSにより異なります。

■ Windows 10 の場合 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[アプリと機能]をクリックしてください。

[NTTCom Smart Card Reader Driver]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。

■ Windows 8.1 の場合 ■

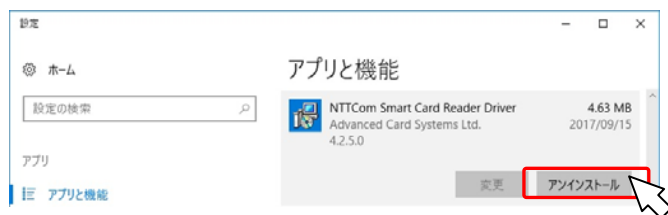
デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[プログラムと機能]をクリックしてください。

[NTTCom Smart Card Reader Driver]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。

■ Windows 7 の場合 ■

[スタート]メニューの [コントロールパネル]を開き、[プログラムのアンインストール] (コントロールパネルの表示方法を[大きいアイコン][小さいアイコン]にしている場合は、[プログラムと機能]) をクリックする。

[NTTCom Smart Card Reader Driver]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。

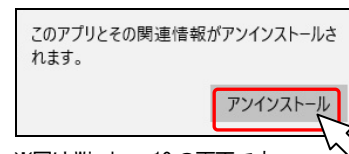


※図はWindows 10の画面です。



※図はWindows 7の画面です。

- ② 下図が表示されたら、[アンインストール]ボタンを押してください。
Windows 7 / 8.1 の場合は、[はい(Y)]ボタンを押してください。

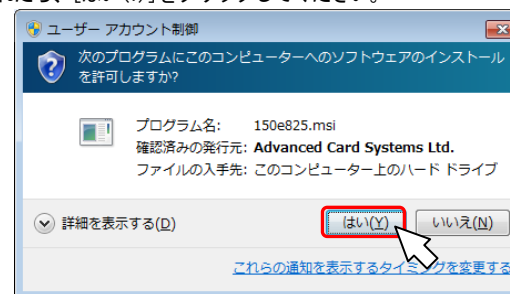


※図はWindows 10の画面です。



※図はWindows 7の画面です。

- ③ 下図が表示されたら、[はい(Y)]をクリックしてください。



- ④ 処理中の画面が消えたら、アンインストールは完了です。

お問合せ先

NTT コミュニケーションズ

サポートセンタ

<http://www.ntt.com/jpki>

上記サイトを確認の上、e-Mail でお問い合わせください。

受付時間 10：00～17：00

土・日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く